一般質問通告表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

○　一般質問　：　令和８年１１月１０日（火）

○　質問人数　：　９人

○　質問時間　：　１人２０分

○　質問順位　　質問者　　（　　）内は組織団体議会名

１番	真栄城　玄誠	議員	（浦添市議会）
２番	西銘　純恵	議員	（沖縄県議会）
３番	清水　磨男	議員	（那覇市議会）
４番	当山　勝利	議員	（沖縄県議会）
５番	新垣　淑豊	議員	（沖縄県議会）
６番	山川　典二	議員	（那覇市議会）
７番	島尻　忠明	議員	（沖縄県議会）
８番	野原　嘉孝	議員	（那覇市議会）
９番	大城　翼	議員	（浦添市議会）

○　議員別一般質問通告書

別添のとおり

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【８月 18 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
１	20 分	真栄城　玄誠	浦添市議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　浦添ふ頭東緑地の有効活用及びみなと緑地 PPP 制度を活用した観光・商工振興について

（１）　那覇港における８か所の緑地の中で、浦添ふ頭東緑地をどのように位置づけ、今後どのような整備・活用を図っていくのか伺う

（２）　みなと緑地 PPP 制度を活用し、クルーズ船の乗客を浦添市内へ誘導するとともに、隣接する商業施設等への集客や地域経済の活性化に繋げるため、どのような仕組みを構築していくのか伺う

（３）　同制度の活用にあたり、浦添市内の民間事業者や観光関連団体、地域団体等が参入・参画できる仕組みをどのように考えているのか伺う

（４）　浦添ふ頭東緑地の活用について、西海岸開発や牧港補給地区（キャンプキンザー）返還後の跡地利用との連携をどのように図り、一体的なまちづくりにつなげていくのか伺う

２　浦添ふ頭地区における交流・賑わい空間整備事業について

（１）　浦添市土地開発公社と那覇港管理組合との間における、埋立事業に関する調整及び協議の進捗状況を伺う

（２）　埋立面積の変更に至った経緯及び変更内容について伺う

（３）　本事業に係る総事業費及びこの財源の内訳（浦添市・浦添市土地開発公社・那覇港管理組合）のそれぞれの費用負担について伺う

（４）　埋立事業の土砂の総量・調達先・調達方法・搬入方法について伺う

（５）　本事業の今後の事業スケジュール及び埋立工事の着手・完了予定時期について伺う

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【８月 18 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
２	20 分	西銘　純恵	沖縄県 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　ガントリークレーンにかかった 10 年間の維持管理費、設置費や廃棄費とその合計額はいくらか。また、使用料などの収入額があれば 10 年間でいくらになるのか

２　那覇港クルーズ拠点形成事業について

（１）　「クルーズポート那覇合同会社」と結んだ那覇港クルーズ拠点形成協定書の評価すべき内容について伺う

（２）　協定を結んだことによる効果、県経済への波及効果を伺う

（３）　岸壁使用料の年間試算額と組合の管理費はどうなるのか。その収支計画を伺う

３　「特定利用港湾」の指定問題について

（１）　10月19日から同月29日まで、自衛隊員４万5,000人、米軍１万2,000人が参加した日米共同統合演習キーン・ソード27が行われた。「特定利用港湾」に指定された石垣港と平良港は、自衛隊と米軍にどのように使われたのか

４　日米共同統合演習キーン・ソード 27 について

（１）　日米共同統合演習キーン・ソード 27 で那覇港湾が使用されるに至った経緯、また、何をどうするために、どのような使用がされたのか。軍事演習での港湾使用で那覇港湾の役割に支障はないのか。軍事利用を拒否すべきではないか

（２）　那覇軍港に無期限配備された弾薬が積める自立型無人艇(ALPV)はどうなっているのか

５　去る８月議会で指摘したが、浦添新軍港建設の環境影響評価について、配慮書の知事意見で指摘したことが、方法書においても類似した知事意見が出されたのは何件あるか。それらの内容を具体的に説明して欲しい

６　浦添ふ頭地区の埋立について

（１）　浦添ふ頭地区交流・賑わい空間公有水面埋め立て事業の埋立面積や全体事業計画、総事業費などについて説明を求める

（２）　交流・賑わい空間公有水面埋め立て事業の環境影響評価準備書が広告縦覧されたが、その内容の説明を求める

（３）　米軍牧港補給基地の早期返還を浦添市及び同市議会が政府に要請した。同基地は那覇新都心にほぼ匹敵する広大な面積だが、浦添市面積の何%になるか

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
３	20 分	清水　磨男	那覇市 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　港湾の計画や在り方について

（１）　新たな管理者となったが、港湾計画をはじめ、那覇港の各種計画は、大幅に変更されていくことになるのか、継続されるのか伺う

（２）　管理者の互選は、どのように実施されたのか伺う

（３）　浦添市は、沖縄本島の南部なのか、中部なのか伺う

（４）　前議会における、与那国との物流を巡る質疑を踏まえ、港湾運送事業法の成立過程において、沖縄県の事情が想定されていたのか、その確認を含め、県も交えて国と調整していくこと、内部で調整することについての進捗を伺う

２　港湾に関する経済について

（１）　クルーズの実績と今後の展望を伺う

（２）　那覇港管理組合は、過去の答弁で、沖縄県に確認したものとして、「県民所得には、財産所得、企業所得も含まれており、給与など個人の実収入の水準を表すものではありません」とし、県民所得と、実収入の水準を示す手取りは、明確に異なるもので、比較したり出来ないとしているが、この答弁に誤りはないか伺う

（３）　管理者の最大の公約である、「手取りを２倍にふやす」を実現するというた

めには、那覇港管理組合としても、那覇港管理組合職員、会計年度任用職員、常勤副管理者、那覇港管理組合議員など、それぞれの給与を、額面ではなく手取りにして毎年７パーセント以上ずつベースアップしていくことで間違いないか伺う

（４）　自民維新政権の政策となった、５年で着工のメドをつける鉄軌道について、那覇港としての関わりの考え方を伺う

（５）　管理者の政策に、「国や市町村と連携し、離島の交通・物流コスト低減の継続」とあるが、中身を伺う

（６）　管理者の政策に、「航路の機材更新・高度化を促進」とあるが、中身を伺う

（７）　管理者の政策に、「EBPN（証拠に基づく政策立案）に基づき主要政策の効果を検証し、オープンデータの推進により県民へ分かりやすい政策改善を実現します」とあるが、那覇港での取組を伺う

（８）　議会、監査、各方面から指摘される自主財源の確保は、那覇港の予算規模、これまでの取組から、有効的な実現の可能性はどれほどあるのか伺う

（９）　GW2050 が、外国人就業者を 12 万人誘致するとしていることについて、那覇港関連への影響はどうなるのか、改めて伺う

３　施設について

（１）　那覇港において、臨港地区は法に従って定められているか伺う

（２）　浦添第一防波堤、浦添第二防波堤の進捗と、今後の計画について伺う

（３）　管理者の政策に、「道路標識、道路標示、街路樹、雑草対策など、緊急点検を行い、安全安心な道路の整備を行います」とあるが、那覇港管理組合においては、どのような取組が実施されるのか伺う

（４）　管理者の政策に、「港湾の機能を強化し、地域の発展と災害に強い安全な暮らしを支える強靭なインフラ整備を推進します」とあるが、那覇港管理組合においては、どのような取組が実施されるのか伺う

（５）　泊大橋において、老朽化、部品落下などは発生していないか伺う

（６）　計画上であれば港湾緑地の見直しは容易であるが、設置された後では地域の要望があっても変更が難しいことが明らかとなった。現在の計画から、見直し作業を進める必要があるのか伺う

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
４	20 分	当山　勝利	沖縄県 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　片荷輸送問題について

（１）　那覇港輸送効率化支援事業について

ア　これまで転換された TEU 数と全体の何パーセントに当たるのか伺う。また、那覇港要覧にあるパターンⅠ型及びパターンⅡ型で転換が図られた数についてそれぞれ伺う

イ　本事業における荷主、物流企業の評価について伺う。また、今後の展望について伺う

（２）　新規航路誘致促進事業について

ア　那覇港への新規寄港による国際航路の開設数について伺う

イ　那覇港寄港航路の再編による、那覇港と新たな寄港地を直接結ぶ国際航路の開設数について伺う

ウ　これら事業により、どれだけ那覇港の海上運賃の低減に結びついたか伺う

（３）　今後の片荷輸送解消の展望について伺う

２　クルーズ船施策について

（１）　2025 年と 2026 年それぞれの１月から 10 月までのクルーズ船の寄港数、乗降客数、地域別寄港数について伺う

（２）　第２クルーズバース旅客ターミナルビルの運用開始後、那覇港でのクルーズ船寄港数予測について伺う

（３）　那覇港に寄港したクルーズ船から観光客が下りた後の移動手段とその割合について伺う

（４）　クルーズ船観光客一人当たりの消費単価について伺う。また、那覇港管理組合として消費単価を上げるための取組について伺う

３　那覇港浦添ふ頭地区交流・賑わい空間について

（１）　マリーナ用地を含めたマリーナと海洋緑地の整備事業における費用便益比は2.23とのことだが、1を大きく上回っている要因について伺う

（２）　交流厚生用地における費用便益比の実施の有無について、その理由も合わせて伺う

４　予算管理について

（１）　一般会計決算における港湾建設費の翌年度繰越額、執行率の過去３年間の推移を伺う

（２）　特別会計決算における港湾建設費の翌年度繰越額、執行率の過去３年間の推移を伺う

（３）　一般会計決算、特別会計決算における港湾建設費の繰越額及び執行率に対する那覇港管理組合としての所見と対応を伺う

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
５	20 分	新垣　淑豊	沖縄県 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　海上輸送について

（１）　那覇港における海上交通・舟運について、平成 30 年度以降、これまでどのような検討及び実証を行ってきたのか。また、それぞれの取組から得られた成果及び課題について伺う

（２）　令和８年度に予定されている第２クルーズバースから明治橋までの海上輸送実証について、実施の目的及び検証内容について伺う

（３）　同実証では、第２クルーズバースから明治橋までの移動に加え、サンゴ礁鑑賞エリアを経由する計画となっている。二次交通としての機能だけではなく、海上から那覇の景観を楽しむ新たな観光コンテンツとしての可能性について、どのように検証する考えか伺う

（４）　第２クルーズバースの本格供用を見据え、クルーズ客の二次交通について、バス、タクシー等の陸上交通と海上交通をどのように組み合わせ、港周辺の交通負荷の分散及び利用者の利便性向上を図る考えか伺う

（５）　海上交通の将来的な事業化を判断するため、今回の実証において、利用者数、輸送能力、所要時間、運航コスト、運賃水準、採算性等について検証する考えがあるか伺う

（６）　今回の実証は、第２クルーズバースから明治橋までの片道輸送となっているが、将来的に双方向で利用できる海上交通として運航する可能性について、見解を伺う

（７）　第１・第２クルーズバース、泊ふ頭、那覇ふ頭、新港ふ頭等の港湾施設を海上交通で結び、クルーズ客だけではなく、観光客や県民等も利用できる港内交通として展開する可能性について、見解を伺う

（８）　これまでの実証結果を踏まえ、クルーズ客の二次交通、観光利用及び港内交通を含めた中長期的な海上交通・舟運の方針又は計画を策定する考えがあるか伺う

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
６	20 分	山川　典二	那覇市 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　古謝管理者の基本姿勢について

（１）　那覇港管理組合管理者就任にあたり、那覇港湾行政に対する見解と抱負を伺う

（２）　那覇港湾の将来像をどう描いているのか伺う

２　那覇港湾の政策課題について

（１）　那覇港管理組合が抱える主な課題と解決策は何か伺う

（２）　以下の項目ついて現状と見解を伺う

ア　アジアの物流ハブ港湾を目指す競争力の根拠

イ　クルーズ船事業

ウ　港湾経営の財政の健全化等、国内及び国際戦略計画の有無及び民間活力の積極的導入

エ　自然災害（地震、津波、台風、洪水)、人為災害（テロ、戦争、大規模火災、事故、化学物質流出等)、特殊災害（NBC 災害～核、生物、化学、放射線災害）に対する対策

オ　台湾有事における安全保障対策

カ　新・沖縄 21 世紀ビジョンにおける「沖縄県における港湾物流グランドデザイン（案)」策定

（３）　国際競争力を強化する一つの方法として「那覇港湾の便宜置籍船（FOC）拠点構築」を提案したい。

　可能性調査を含め便宜置籍船制度導入の研究の必要性があると思料するが見解を伺う

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
7	20 分	島尻　忠明	沖縄県 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　新港第一防波堤、通称那覇一文字の釣り文化振興モデル港に向けてのこれまでの取組と今後の対応について伺う

２　浦添ふ頭地区・緑地計画後背地の土地利用計画（当該当地での避難道路計画）に伴い、緑地計画を削除することについて伺う

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
８	20 分	野原　嘉孝	那覇市 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長
質　　問　　要　　旨				
１　新港ふ頭中央緑地及び浦添ふ頭南緑地について以下伺う （１）　設置の目的、面積、管理形態 （２）　年間維持費、収益 （３）　現在の利用状況と課題、今後の利活用方針 ２　若狭、久米、松山地域及び港町、曙地域のまちづくり整備計画に関する那覇市との連携について ３　釣り文化振興モデル港について以下伺う （１）　国が進める釣り文化振興モデル港の制度及び目的について、どのように認識しているか （２）　モデル港として活用できる可能性のある港はあるか ４　港湾区域内の清掃及び環境美化について以下伺う （１）　陸側及び海面のゴミ収集・清掃作業の実施状況 （２）　作業コスト及びゴミの量と処理費用、課題				

一 般 質 問 通 告 表

令和８年第５回那覇港管理組合議会（11 月定例会）

【11 月 10 日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
９	20 分	大城　翼	浦添市 議会	管理者　副管理者 参事監、担当部長

質　　問　　要　　旨

１　浦添ふ頭地区事業の進捗について

２　那覇港のブランディング戦略について

３　那覇港湾区域内の釣り文化の振興について